

# キンダークラブ

## 取り組み内容のポイント

親子とのふれあい、子どもたち同士・親同士のふれあい、施設利用者とのふれあい。

宮城県

社会福祉法人

キングスガーデン宮城

〒988-0085 宮城県気仙沼市三日町3-1-1

TEL: 0226-24-3001 FAX: 0226-24-3153

### 法人設立年

平成7年

### 法人実施事業

- ①経営施設数合計：2施設
- ②経営施設・事業【種別毎の数】：  
特別養護老人ホーム…1、ケアハウス…1、グループホーム…1、訪問看護…1、通所介護…4、訪問介護…2、訪問入浴…1、居宅介護支援…1、就労継続支援…1

### 法人の理念・経営方針

#### ●法人の理念

1. 私たちは、利用者の意向を尊重し、その権利を擁護する。
2. 私たちは、利用者満足と安心と快適さを提供する。
3. 私たちは、心地よいサービス環境を創意工夫する。
4. 私たちは、夢と希望のある職場をつくる。
5. 私たちは、日々、真摯に対応する。  
私たちの表情、動作、言葉こそ、最大のホスピタリティと考える。  
「愛の心を持ち、喜びに充ちあふれ、平和の想いを有し、人々への寛容を示し、弱い人に対する慈愛（親切）の心を持ち、善意を持って小事にあたり、忠実（誠実）に職務をこなし、柔和さをもって地域社会に向かい、辛さに対しては自制心を発揮する」
6. 私たちは、地域社会において、利便性のある保健医療福祉サービスを展開する。

#### ●法人の基本方針

1. 使い勝手のある、トータルケア・システムを目指す。
2. 複数代替案を発想する柔軟性と、最善と判断した計画を実行する迅速的機動性を発揮する。
3. 馴染みの地域文化や生活文化（食習慣等）を重んじ、次世代へと生活遺産を継承する。
4. 優しさと倫理性、協調性を備えた人材を育て、社会福祉従事者の育成、生涯学習ボランティア育成に貢献する。
5. 情報通信技術の活用による省力化とサービス利用の公正性・効率性を追究する。
6. 評価システムを活用し、利用者からの信頼と提供サービスの質を向上する。

### 取り組みの定款・事業計画上の位置づけ

- ①定款記載の有無：記載していない
- ②事業報告・計画への記載：記載している

### 取り組みを実施している施設の概要

【施設名】特別養護老人ホーム キングス・タウン  
【施設種別及び利用定員】70名（内ショート20名）

### 活動内容

- ◇活動開始年：平成18年9月
- ◇活動の対象者：就園前の乳幼児と保護者
- ◇活動の頻度・時間：月2回 2時間

## 活動実施の背景、実施にいたった理由

特別養護老人ホームキングス・タウンが気仙沼市中心市街地活性化事業として建設され、地域への貢献が期待されており、施設内地域交流スペースを利用した事業の展開として、キンダークラブを始めた。当時、産休・育休の職員や転勤により気仙沼に居住する若い世帯から、気仙沼には“公園デビュー”するような場所もなく子育ての中での不安解消できる空間がほしい、との声があり、法人として場所の提供とできるサービスを行おうと保育士の資格をもつ職員や職員家族らと始めた。

## 実施内容

月齢によってもさまざまだが、2時間のうち、前半は保育士がリードした遊び、後半は自由遊びとしている。

まず来たら、出席確認カードを提示してシールを貼る。みなさんがだいたい集まったところで、挨拶、開始する。手遊び、本の読み聞かせ、リズム体操。その後、季節感を取り入れ、身近なものでできる工作やゲームを設定して、親子で参加できる時間としている。

休憩タイム（ジュース）の後、後半は自由遊びとなる。施設の広いスペースを走り回ったり、おもちゃ、ボール遊びをしたり、自由に遊んでいる。天気の良い時は、中庭に出て、日光浴をすることもある。親御さんは子どもの様子を見守りながら、親同士交流している。

年に2回、施設外活動で遠足に行ったり、クリスマス会、お別れ会と季節行事を入れている。

## 活動効果（利用者や職員、地域などの反応、影響）

開始当初は、市の広報を活用して住民へ周知を行っていたが、次第に参加者による口コミが広がり、現在では、毎回20組ほどの親子が活動に参加している。

施設内のデイサービスセンターと、特別養護老人ホームとの交流で、行事の時に来てくれる人形劇（ボランティア）と一緒に観覧して楽しんだり、普段開所しているときに様子を

見に来てもらうほかに、敬老の日には、キンダークラブからお祝いに訪問したりと、高齢者が子どもたちと触れ合う様子には、みな笑顔が見られる。

利用している親御さんは、子どもの成長を見ながら日々出る不安を話したり、さまざまな情報を相互に交換している。また、ここから互いに連絡先を交換し合ったり、キンダークラブ以外での交流につながっている方たちもいる。

キンダークラブは親御さんの口コミや兄弟での利用もあって続いている。

## ◆今後の展開

震災前にもう1箇所を開所する予定であったが被災により、事業が出来なくなった。また機会があれば、別の場所での展開したい。

工作の講師を呼んでのイベントや親子交流を兼ねたイベントの実施を考えている。

## ◆主な経費や財源及び人員等

※年間あたり

主な経費	経費概算額	主な財源	財源概算額
おやつ代 (毎回飲物代)	24,000円	参加費(施設外活動、 行事のときだけ)	500×35 17,500円
工作代他	10,000円		円
<合計>	34,000円	<合計>	17,500円

- ・ 取り組みに係わった職員数 15名  
(職種等: 相談員 介護職員 事務員 ケースワーカー 厨房職員)
  - ・ 取り組みを実施している施設の事業規模  
(平成22年度決算の事業活動収入) 226,371千円
- ※法人全体の事業規模(同上) 759,063千円



節分



敬老の日



遠足